

「褒める」ということの大切さ

校長 高田百香里

師走を迎え、年の瀬も間近となりました。子どもたちにとっては、いよいよ待ちに待った冬休み・・・。クリスマスやお正月、家族揃って楽しいイベントも盛りだくさんの冬休みを楽しく安全に過ごしてほしいと思います。3年生にとっては、今年だけはちょっと我慢の年となるのではないのでしょうか。受験勉強は気を抜きすぎることなく、でも年末年始の家族との時間は大切に過ごしてほしいと思います。

さて、「師走」とは、中学校の国語の古典で習う12月の「異名」ですが、「しわす」は「しはす」と読むこともあります。

私が新任の教員として1年目の若かりし頃(22歳でした!)当時の校長先生が「全校朝会のお話を職員全員に割り当てる」とおっしゃいました。私は12月の全校朝会で、全校生徒二百数十名の前で、何かしらまとまったお話をしなければならなくなり、必死であれやこれやと悩みながら準備しました。そのときの話として「師走」(しわす)の語源や由来について「お坊さんや教師が走り回るほど忙しい月だから」ということがよくいわれているけれども、「年果つ(としはつ)」という言葉が時を経て「しはす」、「しわす」と変化していったという説があり、古文書に「十二月」を「しわす」と記録していたことから、それが転じて「師走」という当て字が使われるようになったということを、緊張しながら(しかも、体育館ではなく、校庭で、朝礼台に上がってのことでした!)話したことを、今もよく覚えています。いつもの授業ではそんなに集中して聞いてくれない、きかん坊の生徒もいたのですが、この日は、私が朝礼台に立つと、皆しーんとして熱心に聞いてくれたのを感じました。学校中で一番若い、新任の教員が朝礼台に立ったのを見て「先生、大丈夫かな?」と心配してくれたのだろうな、と思いました。しかし、その後に当時の教頭先生や先輩の先生方から「とてもいい話だった。私たちが話をするときよりも、生徒たちが熱心に聞いていたね。」と褒めていただいたのです。新任の私としてはとても嬉しくて、大いに励みとなりました。大人でさえ、そうなのです。小中学生の子どもたちはなおさらでしょう。今年1年間、羽島の子どもたちは黎明祭や薩摩藩英国留学生記念館10周年記念式典、南方神社太鼓踊りやさのさ祭り、いちき串木野市民体育大会や地区対抗駅伝競走大会、小中合同運動会、文化祭、そして毎日の勉強や部活動、生徒会、ボランティア活動と、数え上げればきりがなく、大活躍で、それぞれが本当に一生懸命努力した1年間でした。また、羽島中生はICT活用にも積極的に取り組み、Googleから事例校にも認定され、今では生徒たち自身が「私たちは他の学校に負けにくいくらいICT活用については長けている」と、自信をもって話す姿も見受けられます。冬休みには、ぜひ子どもたちと一緒に今年1年間を振り返っていただき、その活躍ぶりや努力を力一杯褒めてあげてください。褒められることは、子どもたちにとってとても大事なことですし、今後の頑張りにつながっていきます。どうぞ、子どもたちの頑張りを褒める機会をもっといただけてますようお願いいたします。

今年1年、保護者や地域の皆様方には、学校行事や本校の教育活動にご理解・ご協力いただき、たいへんありがとうございました。どうぞ皆様、ご家族揃ってよいお年をお迎えください。

小中一貫教育推進協議会～研究授業～

11月11日(月)、中学校の音楽の授業を小中学校の職員と一緒に参観し、意見交換を行う小中一貫教育推進協議会を行いました。授業参観後、「主体的に取り組む態度の育成」や「表現する力の育成」について話し合いました。今後も、小学校と中学校の教育内容や教育方法を連携させ、子どもたちの学びの継続性や深まりを高めていきます。



Google 事例校に認定されました!

本校はGoogle for Educationの「Google 事例校」に認定されました。鹿児島県で初めての認定です。この認定は、教育のICT活用において先進的な取組を行い、生徒の学びを深める成果を上げている学校に授与されるものです。



本校では、これまでタブレットを活用し、個別最適化された学びと協働的な学びを推進してまいりました。これにより、生徒たちは新しい時代に必要なスキルを身に付けながら、主体的に学ぶ力を育んでいます。例えば、オンラインでの共同作業によるレポート作成や、生徒会活動など、実践的で多様な取り組みを行ってきました。今回の認定は、日頃から学校を支えてくださる保護者や地域の皆様、そして生徒たち一人ひとりの努力の成果でもあります。今後も、生徒たちが未来に羽ばたけるような環境を整えてまいります。引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

受賞等

- 英語検定 3級：久保 舞佳, 尾崎礼奈, 梶 琉菜
4級：山崎 沙世, 池田 新汰, 齋藤 凜空
- 第67回県児童生徒作文コンクール 中学3年生の部 入選 藤崎 善士
- 第26回南九州市かわなべ青の俳句大会 藤崎 善士, 萩元 誉
- 第68回西日本読書感想画コンクール 県審査 入選 梶 琉菜



1月の主な行事予定

日	曜	行 事	日	曜	行 事
8	水	始業式	21	火	1・2年鹿児島学習定着度調査～22日
9	木	3年実力テスト	23	木	新入生説明会
11	土	土曜授業(アウトプット・ラーニング)	24	金	私立高校入試スタート
17	金	移動図書巡回日	30	木	SOSの出し方教室(1年生)
19	日	第3回資源再利用事業(羽島小学校)			

キャリアガイダンス・学校運営協議会

11月28日(木)、キャリアガイダンスと学校運営協議会を実施しました。本校卒業生の平石勇人さんを講師としてお迎えし、海上保安庁の仕事について詳しく説明していただきました。自身の経験を交えながら、海上保安庁での日々の業務や求められるスキル、やりがいについて分かりやすくお話してくださいました。生徒たちは真剣な表情で耳を傾け、多くの質問が飛び交うなど、非常に充実した時間となりました。また、学校運営協議会では、委員の皆様と今後の教育方針について話し合い、建設的な意見が多く寄せられました。



門松づくり

12月8日(日)に小中PTA合同で門松用の竹を準備して頂きました。そして、12月23日(月)に高齢者クラブの皆様へ門松を作成して頂きました。手際よく作業を進められ短時間で素晴らしい門松ができました。PTA、高齢者クラブの皆様のご協力に、心より感謝申し上げます。

